

取組事例 副業・ボランティアを活用した地域づくりの推進

(浦幌町)

浦幌町では、副業・ボランティアとして関わる首都圏の企業人と地域住民が協働で地域課題を解決する取組みや企業と連携した新たなチャレンジを行う取組みを推進し、新規創業や第二創業の後押しを行い雇用の確保を行うとともに、関係人口の拡大による持続可能な地域づくりを目指している。

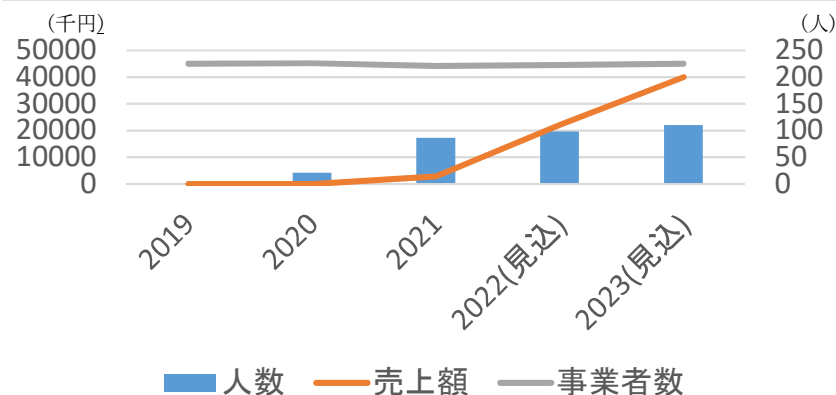
関連数値目標・KPI

	基準値 (R元)	実績 (R3)	目標値 (R6)	進捗率 (%)
町内事業者数	225	221	230	96.1
地方創生事業に 参加する人数	0	86	60	143.3

取組の推進体制

役場のほか、町内経済団体（JA、JFA、商工会など）から構成される「浦幌町創生キャンプ地域協議会」を立ち上げ、事業の進捗管理について、官民の連携により効果的に推進。

事業の状況



関係人口となる事業参加者数や取組みによる売上額が出始め、持続可能な地域づくりを行うための資金を確保し始めている。

取組事例 関係人口の拡大と持続可能な取り組みの推進

地方創生プログラムによる関係人口の拡大

- 主な取組
 - ・首都圏の企業人と地域住民による地域課題の解決を行うワークショップを開催
 - ・首都圏の企業人などを講師とした講義「楽舎塾」の実施



- 主な成果
 - 事業により参加する人数が累計86人となり想定を上回る成果である。

スポーツを軸としたまちづくりの実践

- 主な取組
 - ・現役アスリートとの共同開発によるイベント事業「うらほろマラソン2022 The Farst」の立ち上げ、実施
 - ・スポーツ教室や部活動支援の実施に必要な持続可能なプログラム構築事業のスタート



- 主な成果
 - イベント開催に際し、多くの企業からの支援を受け、十勝管内限定ながら総勢600人の参加者が集い、約2000人の方が来場したイベントとなった。次年度以降、継続した事業としての機運が見られた。

